

2024 年度(令和 6 年度)からの中学入試（社会）にむけて （入試問題傾向の一部変更）

本校のアドミッションポリシーを踏まえて、一問一答的な語句記入問題や正誤判定問題に終始するのではなく、受験生の思考力や表現力をはかりたいとの思いから、入試問題を若干変更することに致しました。

《サンプル問題》(改) 2017 年度中学入試問題より

◇従来の設問：単純な一問一答

⑥日本の工業化にともなって起きた栃木県の足尾銅山^{ついきゅう}鉛毒事件について、議会で責任を追及し、天皇への直訴も行った地元出身の衆議院議員の名前を漢字で答えなさい。

◇変更パターン①：従来の正誤判定に加えて、間違っているものに訂正を加える

日本の工業化にともなって起きた栃木県の足尾銅山鉛毒事件について、以下の下線部が正しければ○を、間違っていれば×を書いたうえで、下線部を訂正しなさい。

【地元出身の参議院議員田中正造は、この事件に抗議し、天皇への直訴も行った。】

◇変更パターン②：指定語句を用いて論述する

⑥日本の工業化にともなう負の側面（悪い側面）を示す明治時代の事件について、以下の人名を用いて一文程度で説明しなさい。

【田中正造】

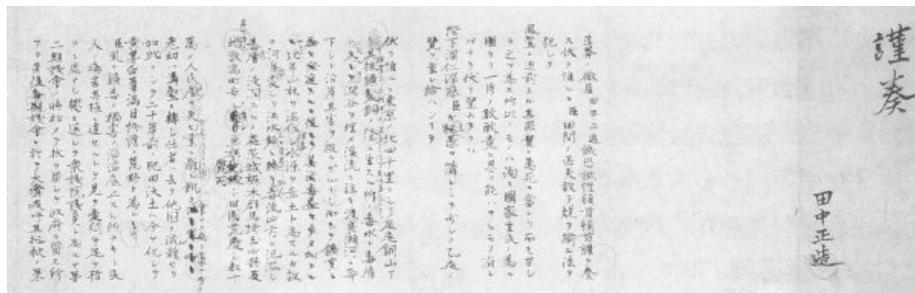
◇変更パターン③：資料を読み取り論述する

⑥日本の工業化にともなう負の側面（悪い側面）を示す足尾銅山鉛毒事件とは、どのような事件でしたか。以下の地図と資料を参考にして一文程度で説明しなさい。

[地図]



[資料]



《サンプル問題解答例》

◇従来の設問：田中正造

◇変更パターン①：× 参議院ではなく衆議院

◇変更パターン②：足尾銅山から流れ出した**鉱毒被害**を、衆議院議員**田中正造が問題にした**事件。
(35文字)

→問題は「明治時代の負の側面の事件」としか言っていないので、
「足尾銅山」「鉱毒」という語があり、「田中正造」という人物を正しく表現できていれば正解。

◇変更パターン③：渡良瀬川に**流れた鉱毒が、周辺の作物や住民の健康に被害を与えた**事件。(32文字)

→問題に「足尾銅山鉱毒事件とは」とあるので、「鉱毒が流域の集落に影響を与えた」という内容が書けていれば正解。

《昨年度の入試問題からの変更点》

【形式】地理・歴史・公民の各分野に思考型記述問題の設問を1問ずつ導入予定

【配点】4点前後

【その他】全体の問題数は若干減少

習った知識、与えられた情報を使い、思考あるいは自分の言葉で表現する力を問います。